

### ■アラブ首長国連邦：2030年以降、建物へのソーラーパネル設置義務化

2015年11月29日付の報道によれば、アラブ首長国連邦（UAE）最大の都市ドバイで、2030年以降、すべての建築物の屋上にソーラーパネルが強制的に設置される。ムハンマド・ビン・ラーシド・アールマクトゥーム首相は、建物屋上への太陽光電池設置の義務とともに、再生可能エネルギー目標を含む「ドバイ・クリーンエネルギー戦略 2050」（以下戦略）を発表した。戦略では、ドバイをクリーンエネルギー技術の世界的な研究開発拠点にするとともに、2020年までにドバイで使われる都市エネルギーの7%、2030年までに25%、2050年までには75%をクリーンエネルギーにすることが目標とされている。